



オペレーションマニュアル
ネットワーク設定 編

目次

はじめに	3
1. ネットワークでの利用について	1
2. TCP/IP の設定をする	2
3. コンピュータ名、ワークグループを設定する	6
4. 歯撮くんのデータフォルダを共有する	8
5. クライアント PC の環境設定	13

はじめに

本マニュアルは、「歯撮くんplus」のネットワーク設定に関するオペレーションの説明です。

☆わかりにくい用語の解説☆

- クリック: マウスの左クリックのマウスの右ボタンを1回押してすぐに離す操作。
- 右クリック: マウスの右ボタンを1回押してすぐに離す操作。
- 左クリック: マウスの左ボタンを1回押してすぐに離す操作。
- ドラッグ: マウスの左ボタンで選択したまま、マウスを動かす操作。
- ドロップ: 移動先でマウスボタンを離す操作。
- サムネイル画像: 多数の画像を一覧表示するために縮小された画像。本来は「親指(thumb)の爪(nail)」という意味。

1. ネットワークでの利用について

ネットワーク利用とは複数台のパソコンで患者さんの診察情報や口腔内画像を管理する利用形態です。この利用形態でセットアップを行うためには歯撮くんをセットアップする複数台のパソコン間で事前にLAN接続が可能となっていることが前提条件となります。

また、この利用形態ではパソコンに以下の2つの役割が存在するため、セットアップを行う前にどのパソコンがどの役割を行うか決める必要があります。

役割A. データを保存するパソコン(歯撮くんではサーバーパソコンと言います。)

役割B. データの入力及び参照を行うパソコン(歯撮くんではクライアントパソコンと言います。)

● 役割A. データを保存するパソコン(サーバーパソコン)について

歯撮くんをネットワーク利用としてセットアップする場合、歯撮くんをセットアップする複数台のパソコンの中から**必ずこの役割を行うパソコンを1台決める必要があります。**

このパソコン(以下サーバーパソコン)は、サーバーパソコン自身から入力したデータ及び役割Bとなるその他のパソコン(以下クライアントパソコン)全てから入力されたデータをサーバーパソコン内にあるデータベースに保存します。

つまり、ネットワーク利用としてセットアップされ全てのパソコンから入力された患者さんの診察情報や口腔内画像がサーバーパソコンに保存されます。

● 役割B. データの入力及び参照を行うパソコン(クライアントパソコン)について

歯撮くんをネットワーク利用としてセットアップする複数台のパソコンの内、役割Aのサーバーパソコン以外のパソコン全てが、役割Bのクライアントパソコンとなります。

クライアントパソコンは自分自身に入力された情報を全てサーバーパソコンに送りサーバーパソコン内のデータベースに保存してもらいます。また、クライアントパソコンがデータを参照するときはサーバーパソコンに問い合わせを行い、サーバーパソコン内のデータベースに保存されているデータを画面に表示します。

2. TCP/IP の設定をする

ここでの設定はご利用のネットワーク形態などにより様々です

1

[スタート]-[マイ ネットワーク]を右クリックし、表示されたポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



2

「状態の表示」ボタンを押してください。



3

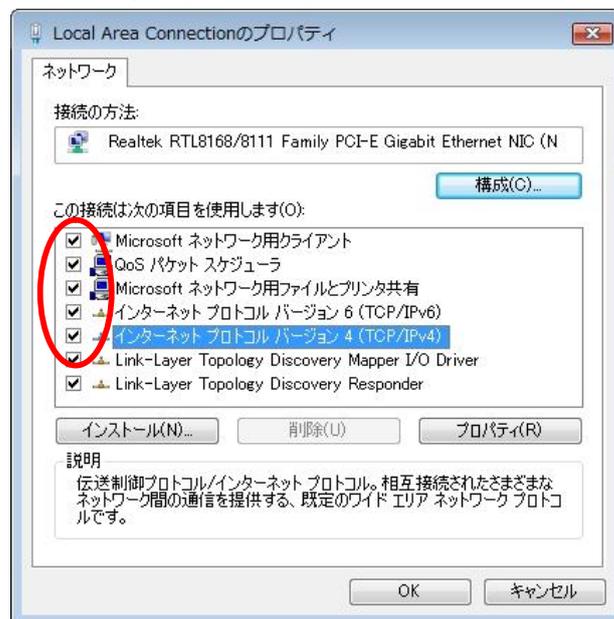
ローカルエリア接続状態画面が表示されますので、「プロパティ(P)」ボタンを押してください。



4

ローカルエリア接続のプロパティ画面が表示されますので、以下の3つのコンポーネントにチェックされていることを確認してください。

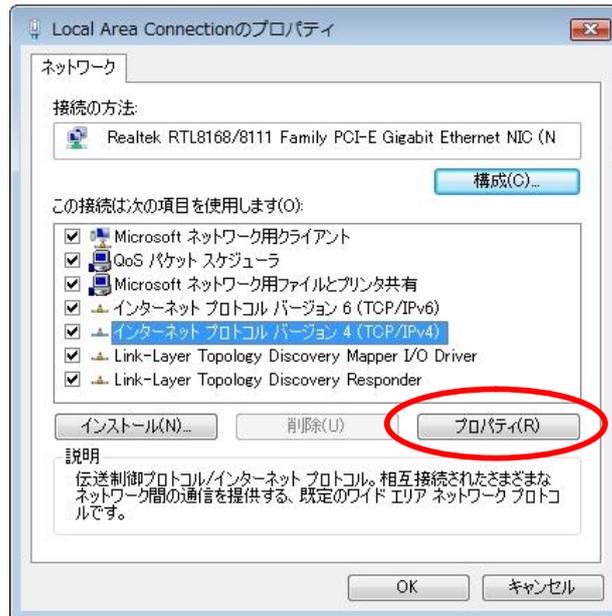
- ・Microsoft ネットワーク用クライアント
- ・Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
- ・インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)



※QoS パケットスケジューラはチェックする必要はありません。

5

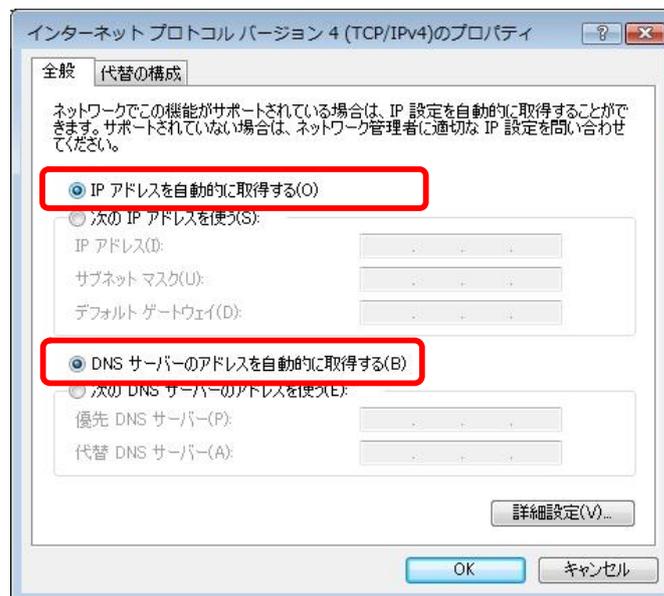
「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ(R)」ボタンを押してください。



6

「IPアドレスを自動的に取得する(O)」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」、それぞれにチェックをしてください。

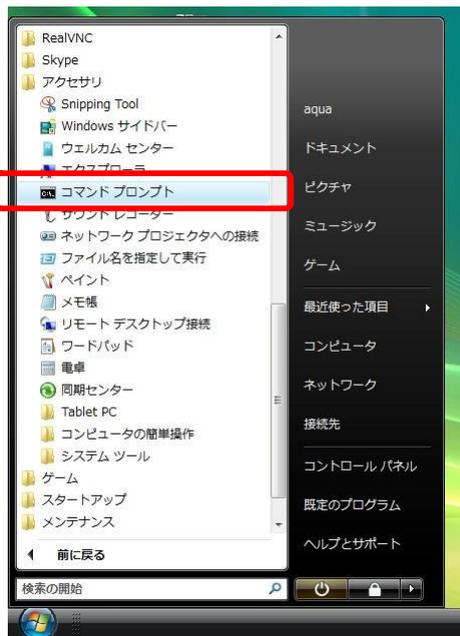
(※これは、DHCPサーバーを使用してIPアドレス等を自動取得する場合の設定例です。)



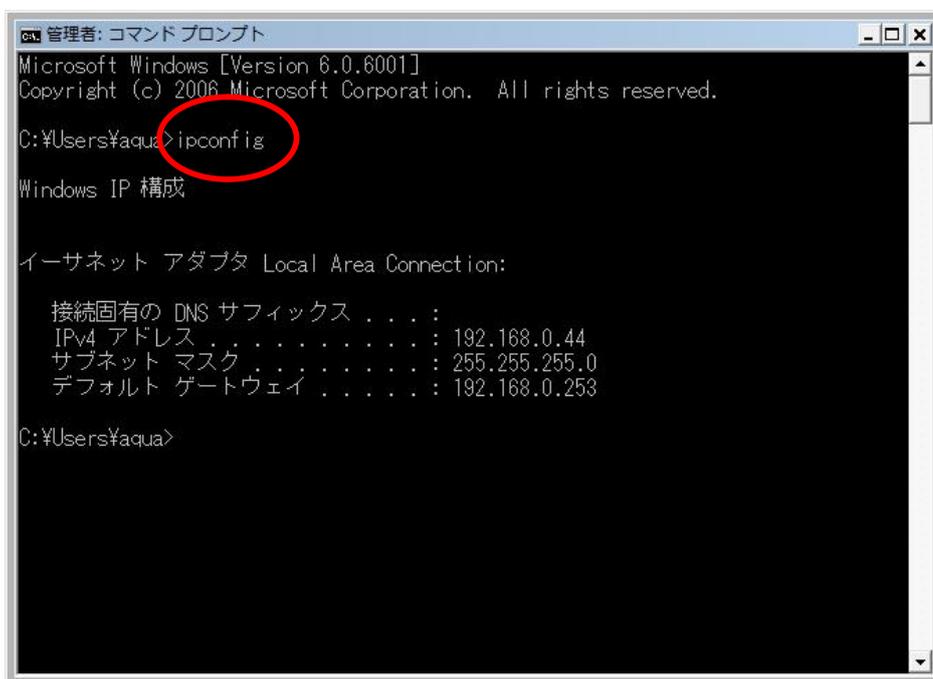
7

設定するパソコンがIPアドレスの取得が正しく行われているか否かは、以下の操作での確認してください。

a. [スタート]-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択してください。



b. ipconfig コマンドを実行します

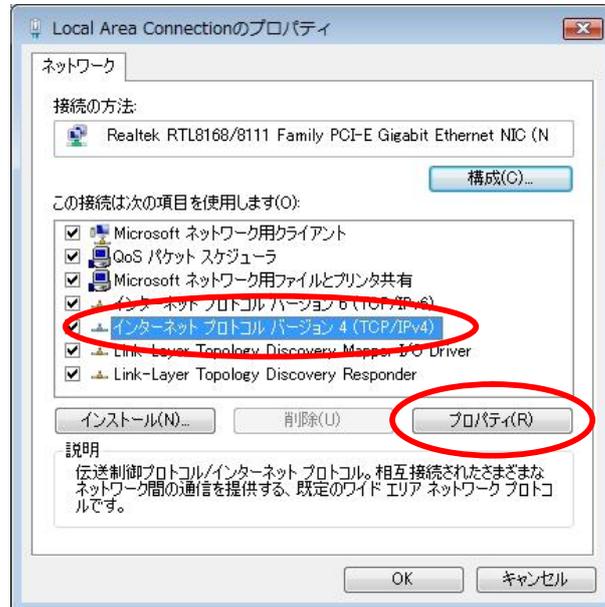


c. IP Address に 192.168.xxx.yyy (xxx は、0～255 までの整数、yyy は 1～254 までの整数)、Subnet Mask が 255.255.255.0 と表示された場合は DHCP が正常に機能していると考えられます。IP アドレスが 169.xxx.xxx.yyy、Subnet Mask が 0.0.0.0 と表示された場合、DHCP による自動取得ができない環境と考えられますので、手動で設定をする必要があります。

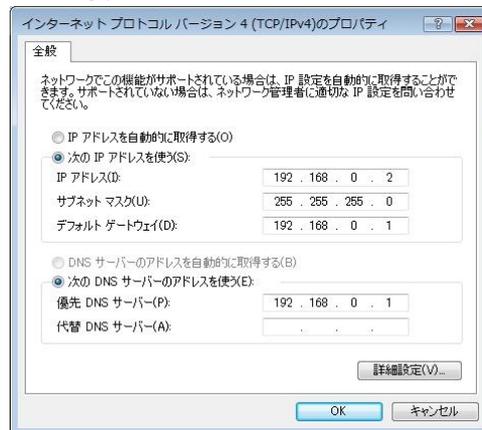
8

DHCPによるIPアドレス等の自動取得ができなかった場合は、以下の手順でIPアドレスを設定して下さい。

- a. 「ローカル エリア接続のプロパティ」画面から「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



- b. IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーなどを設定します。設定方法がよくわかりにならない場合には、IPアドレスに「192.168.0.x」、サブネットマスクに「255.255.255.0」を設定して下さい。(xの部分は、2～253までの数字を重ならないように割り当ててください。サブネットマスクは、すべて「255.255.255.0」としてください。)



3. コンピュータ名、ワークグループを設定する

1

[スタート]-[マイコンピュータ]を右クリックし、表示されたポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



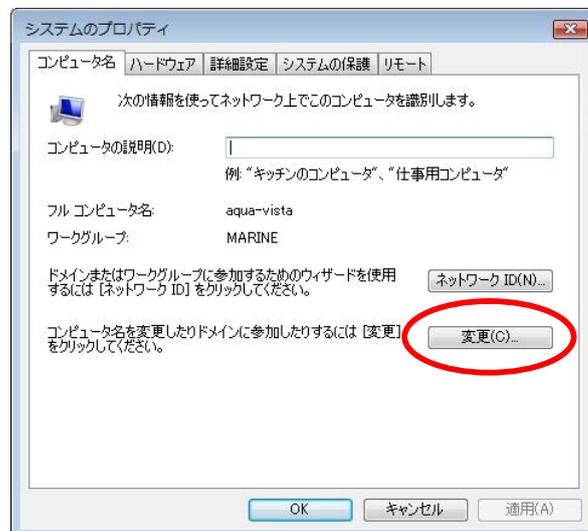
2

「設定と変更(C)」ボタンを左クリックしてください。



3

「変更(C)」ボタンを押してください。

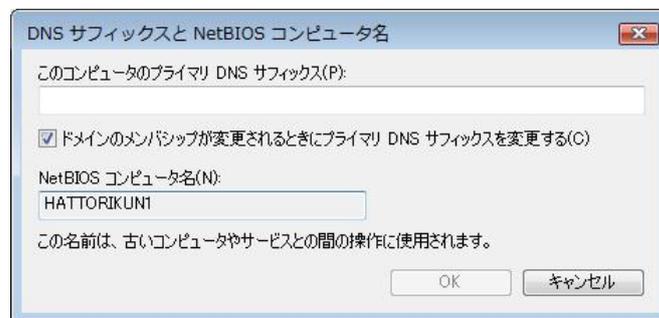


4

「コンピュータ名」と「ワークグループ」を確認します。



※「詳細」ボタンをクリックすると NetBIOS コンピュータ名が確認できます。



変更する場合は、次のルールで入力してください

- ・「コンピュータ名」15 文字以下の半角英数字で、ネット・ワーク内で重複しないもの
- ・「ワークグループ」一緒に使うパソコンと同じものにしてください。

尚、変更した場合はコンピュータの再起動が必要になります

4. 歯撮くんのデータフォルダを共有する

サーバーPC の歯撮くんplusデータフォルダを共有設定する手順は以下の通りです。

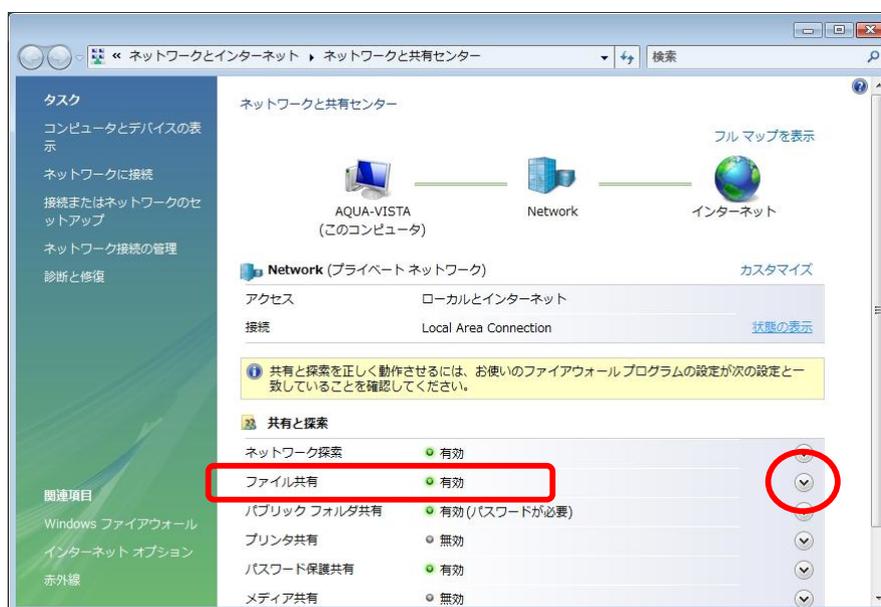
1

[スタート]-[ネットワーク]を右クリックし、表示されたポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



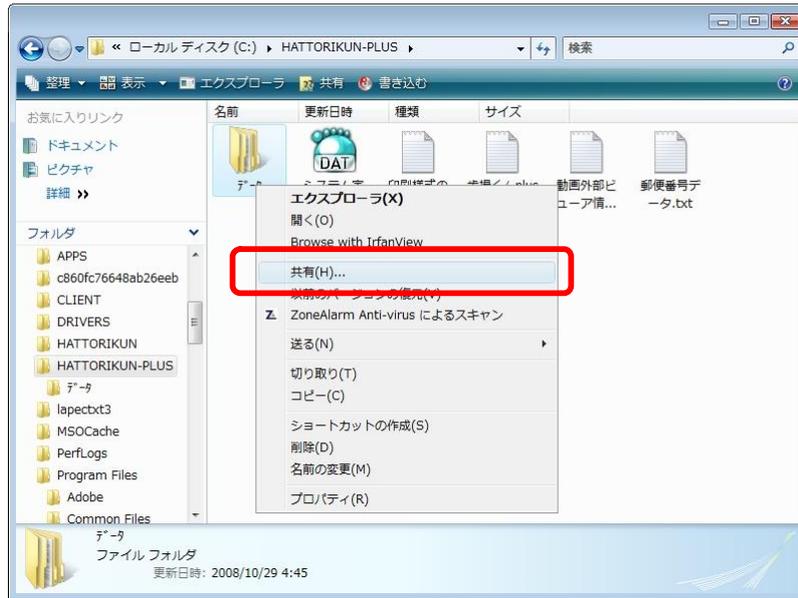
2

画面下側の「共有と探索」欄の中にある「ファイルを共有」項が有効になっているか確認します。無効になっている場合は、「ファイルと共有」項の右側にある  ボタンを左クリックし、メニューを開いて、「ファイル共有を有効にする(S)」にチェックをつけてください。



3

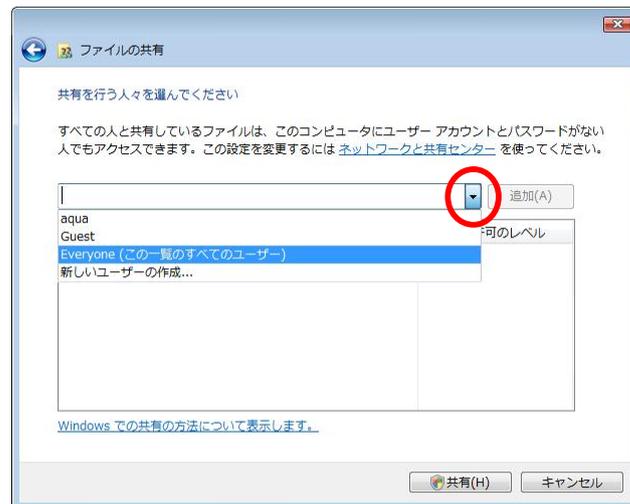
「マイコンピュータ」→「ローカルディスク(C:)」→「HATTORIKUN-PLUS」開いてください。共有する歯撮くんplusデータフォルダ「C:¥HATTORIKUN-PLUS¥デ-タ」の上で右クリックし、表示されたポップアップメニューから「共有(H)」を選択してください。



4

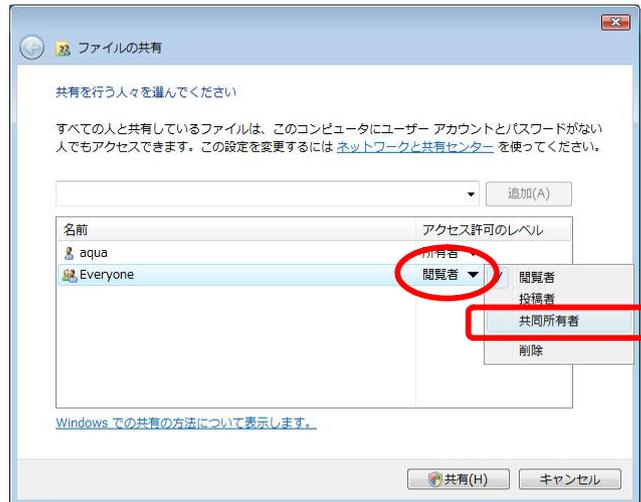
ファイルの共有画面が表示されますので、 ボタンを押して、共有するユーザーを選択し、「追加(A)」ボタンを押してください。

※全てのユーザーと共有する場合は「Everyone」を選択してください。



5

「アクセス許可レベル」欄を左クリックし、「共同所有者」を選択してください。



6

ファイルを共有するユーザーを設定し終わったら、画面右下にある「共有(H)」ボタンを押してください。



7

[スタート]-[ネットワーク]を右クリックし、表示されたポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



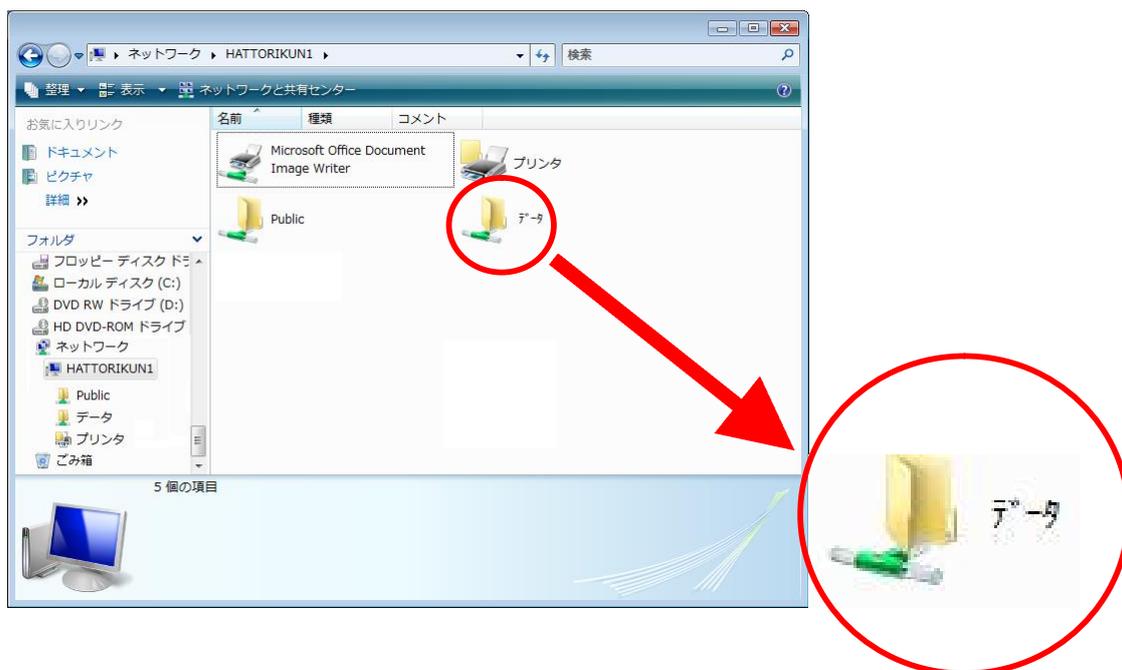
8

ネットワークと共有センター画面の下側にある、[このコンピュータ上のすべての共有ネットワーク フォルダを表示します]ボタンを押してください。



9

共有されているフォルダが表示されますので、「データ」フォルダが下記のようなアイコンに変化していることを確認してください。



以上で、フォルダの共有設定は完了です。

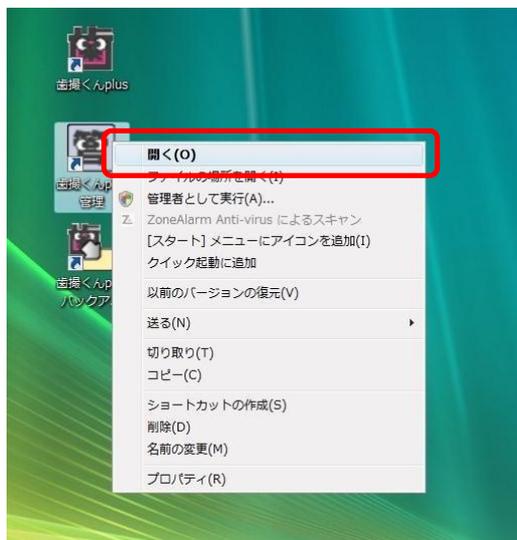
5. クライアント PC の環境設定

以下の手順でクライアント PC 側の歯撮くんplusの設定を行ってください。

1

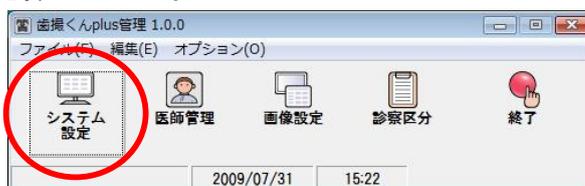
歯撮くん管理を起動します。

デスクトップにある「歯撮くん管理」アイコンをダブルクリックするか、または「歯撮くん管理」アイコンの上でマウスを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「開く(O)」を選択してください。



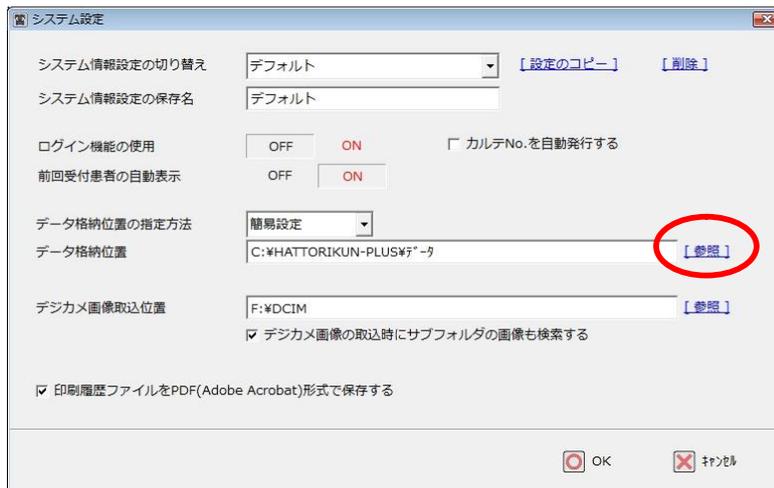
2

「システム情報」アイコンを押してください。



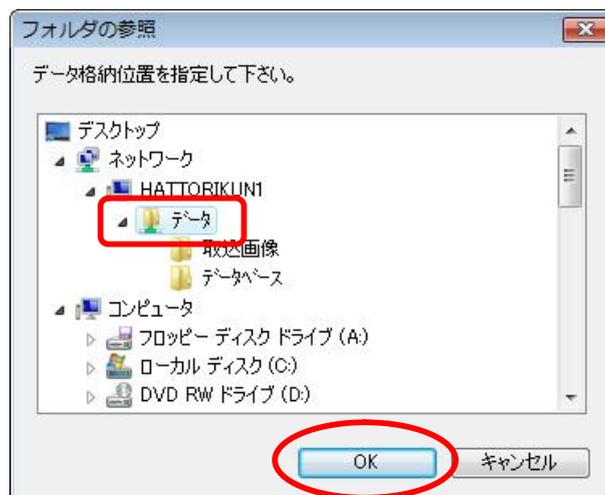
3

データ格納位置の右側にある[参照]ボタンを押してください。



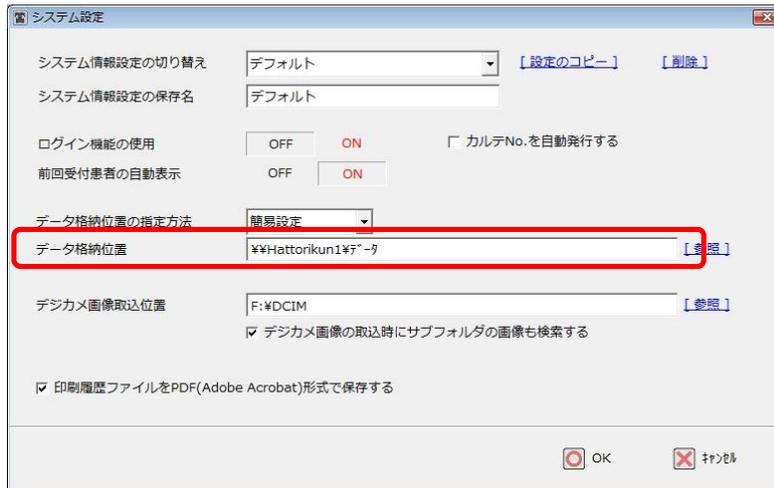
4

ネットワーク上にあるサーバーPCの「データ」フォルダを選択し、「OK」ボタンを押してください。



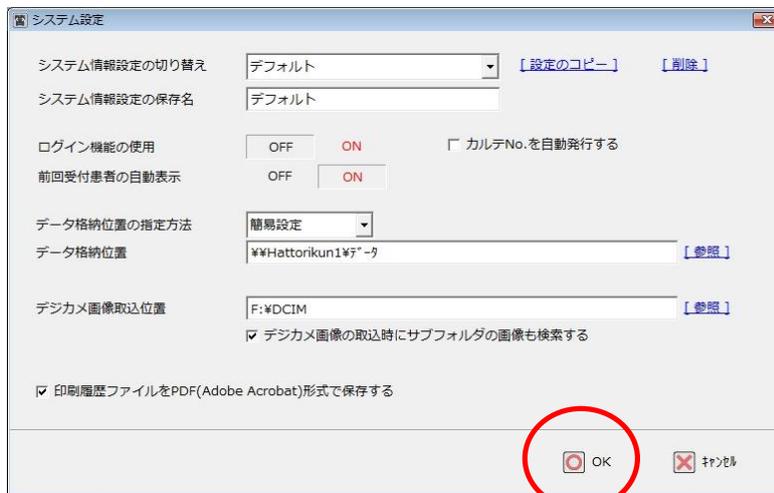
5

データ格納位置が設定されました。



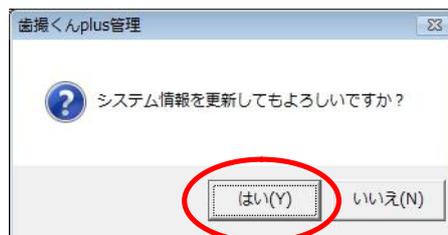
6

「OK」アイコンを押してください。



7

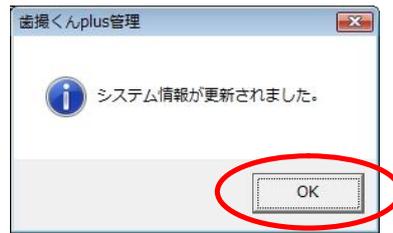
「システム情報を更新してもよろしいですか?」というメッセージが表示されるので、よろしい場合は「はい(Y)」ボタンを押してください。



8

システム情報が更新されました。

「OK」ボタンを押してください。



以上でクライアントPCの設定が完了しました。